

講演会などの記録

INTOPIA Simulation 国際経営教育の新展開

講演者：Hans B. Thorelli (Professor of Business Administration of Indiana University,
A Member of the Consumer Advisory Council for the President of the U. S.)

日 時：May 12, 1995 (9:50 - 11:00)

場 所：H-252

本講演会は、本学藤田忠・鈴木典比古の両クラスの経営学を学ぶ学生を対象に開催されたものである。トレリ博士は、長年に亘り米国インディアナ大学経営大学院において、国際経営・国際マーケティングを担当してきた。博士は、その実践的な国際経営・国際マーケティング教育を広く普及するためにコンピュータによるビジネス・シュミレーションプログラムを開発。そのプログラム「INTOPIA」は、1960年代の開発当時から現在に至るまで改良・改訂が続けられ、現在では全米のみならず世界の多くの経営大学院で使用されている。

近年、企業のグローバル化に伴い企業の戦略的意思決定と受け入れ国政府の通商・産業政策の関与の在り方をめぐって、双方の長期的視野に基づいた政策と戦略が不可欠である。それは、ミクロ的な経済主体であったはずの企業が国家を越えグローバルに活動を展開し、その強大な力を背景に、企業の進出先国と交渉する過程を生みだした。そして、発展途上国などにおいては、巨大な多国籍企業の進出はその国の今後の経済成長・発展を大きく左右するものとなっている。このような企業のダイナミックかつグローバルな展開プロセスを理論的かつ実践的見地から教授するのは非常に難しい。「INTOPIA」によるビジネス・シュミレーション学習を通じて学生が、このような国際的な経営問題を追体験することは非常に重要な意味を持つ。

本講演会において、トレリ教授は「INTOPIA」に関するプログラミ

ングの構造，効果，応用について具体的に解説された。

(講演は英語で行われました。)

(文責：国際関係学科教授 鈴木典比古)